

4 日目 8/24(木)

今朝は 26°C、日中 34°C位の気候で、昨日よりは風があり心地良い暑さでした。天気予報では雨の可能性もあったのですが、初日から傘は一度も使っていません。本当にこのグループは天気にも恵まれています。

朝食後、専用バスで市内見学に出発。車窓にてラッフルズホテルや官庁街を見て、1930 年代の建物が建ち並ぶアラブ街へ。カラフルなウォールアートやエキゾチックな町並みが印象的です。その後、チャイナタウンでショッピングと昼食の時間をとりました。約2時間のフリータイムでしたが、全員遅刻することなく集合してくれました。

午後は、シンガポールの企業訪問です。One & Co は JR 東日本シンガポールと札幌発コワーキングベンチャー企業の Co & Co がタッグを組んで2019年8月にオープンしたコワーキングスペースを提供する会社です。現在 80 の日本企業と 20 の外資系企業のオフィスがあり、北海道庁、伊藤園、旭化成など斬新でモダンなオフィスで働く方々の生の声を聞く貴重な体験が出来ました。ここは、スタートアップと大手企業のマッチングやコミュニティの創出により、新しいイノベーションが誕生する場所になっているとのことでした。今回会社内を案内していただいたのは、ジェネラルマネジャーの伊藤 隆彦さん。社内見学の後、会議室で“東南アジアの企業とどう渡り歩くのか、シンガポールで日本の企業がどのような見方をされているか”など、ご本人の高校時代から今に至るまでの生い立ちも含めお話いただきました。質疑応答でもたくさんの生徒の質問に、とても丁寧に回答していただきました。“これからの夢や野望はありますか？”という生徒からの質問に“今43個のアイデアを持っているが、自分のポジションは2番手であるということも今までの経験から理解しており、成功させるためにもトップを務められる人とのわくわくする出会いを現在模索中”とのことでした。最後に“スマホやパソコンから離れ、生身のヒト、本物の文化に触れてください。それがヒトの本質です。そして技に磨きをかけ続けてください。考え方の理解だけでは足りません。手先を動かし何か形にし続けてください”といったメッセージをいただきました。

2人目のゲストスピーカーは FUTUREK SG、広告代理店クリエイティブディレクターの高関 昭康さんでした。早稲田大学卒業後、博報堂で7年勤務、その後シンガポールオフィスの立ち上げで現在の会社に転職されたとのことでした。“コミュニケーションとAI”といったタイトルのスライドで、生い立ちや博報堂さんでの活躍、シンガポールでの1年半の挫折も含め、言語力と理解力の違いについてのお話をいただきました。“博報堂は粒ぞろいより粒違い、という個性あふれた人材を求めている”とのお話に、将来博報堂に就職したいという生徒からの沢山の質問に答えていただき、名刺交換の希望にも応じていただきました。とても面白いコネクションを高校時代にGETできたことに本人も大喜びでした。最後に“沢山のコミュニケーション&情報に触れて深く洞察する姿勢を積極的に作ってください”というエールをいただきました。

明日はいよいよプログラムの集大成プレゼンです。夕食後ホテルに戻り、今までの研修成果が発揮できるよう、一生懸命各自で準備をしています。



シンガポールのアラブ街



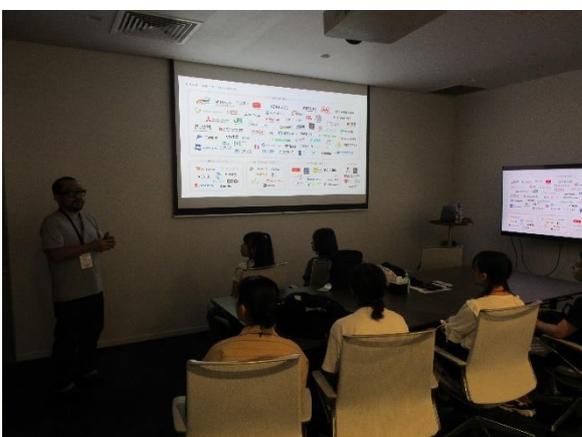
シンガポールのチャイナタウン



駐在員の方との質疑応答①



駐在員の方との質疑応答②



伊藤さんの講演と質疑応答①



伊藤さんの講演と質疑応答②



伊藤さんへ生徒代表からお礼の挨拶



高関さんの講演と質疑応答①



高関さんの講演と質疑応答②



高関さんへ生徒代表からお礼の挨拶



高関さんと集合写真



One & Co レセプション前で